



新人紹介

まつもり けいすけ
松森 啓佑

生年月日 H7.8.12
血液型 O型
趣味 合唱・散歩
好きな食べ物 しめ鯖・味噌汁

休日の過ごし方 合唱・カラオケ・ドライブ
仕事への誇り・想い

ご当家様へ訪問するたびに、自分が初めて葬儀に参列した時のことを思い出します。私は入社してまだ日が浅く、分からない事や知らない事ばかりですが、大切な人を亡くしたあのやり場のない悲しみ、喪失感だけは痛いほどに良く理解できます。それはどんなに良い葬儀をあげたとしてもその場で解消されるものではないのかもしれない。人が悲しみと向き合い、それを乗り越えて前を向いて歩き出すには何かきっかけとなる出来事が必要です。ですから私は葬儀を通じて、ドリーマーだからできるような、遺族が少しでも悲しみと向き合えるようなお手伝いができるようになりたいと思っています。

風の丘墓地公園たより



風の丘墓地公園では、4月28日に第一回となる「想いを風にのせて」の朗読会が開催されました。

想いを伝えたくても伝えられない大切な方への想いをお手紙や、詩、俳句などに託して、今治市民弦楽合奏団の有志の方の奏でる生演奏をバックに朗読しました。快晴のもと、鳥のさえずりと柔らかな風に包まれて、参加者の皆さんは大切な方への想いを巡らされ、感謝の気持ちを新たにされていました。

今回は、8月17日の西条市納涼花火大会に合わせ、お盆の送り火の意味も込めて、墓地公園内に竹灯籠を設置し、それぞれの想いをご記入いただき、花火を見学する催しを開催します。

風の丘墓地公園 木村

ちょっとひといき

私のDVD鑑賞「シーズン6」です。

海外ドラマと言うと、どうしても欧米色が強いのですが、韓国ドラマ（韓流）もまだまだ頑張っていますし、近年の中国ドラマ（華流）も良い作品が多く出ています。

韓国・中国ドラマなら何といっても時代劇作品が面白い。韓国時代劇ドラマなどは、NHKなど地上波でも観たことがあるでしょうが、中国ドラマは観た事が無く、テレビだとBS放送やスカパーなどでしょうか？中国ドラマも話数が多いので、良く映画やドラマを観る方なら、レンタルよりネット配信がお得でしょう。中国で人気の「三国志」「水滸伝」「楊家将伝記」などは、何度もリメイクされています。

今や中国は米国に次いで世界第二位の映画市場。映画だけでなく、近年は経済力をバックに莫大な予算とCGも含めた技術、有名デザイナーの衣装にアジア圏の人気俳優も出演させ、大規模なロケとお得意の人海戦術。完成度の高いスケールの大きい作品が目玉です。

中国ドラマと言えば宮廷物が人気ですが、私は武術によるアクションや迫力満点の戦闘シーンが好きで、先で紹介した3作品や「隋唐演義」「孫子兵法」「岳飛伝」は良く出ていました。最近観た作品でオススメするなら、「琅琊榜～麒麟の才子、風雲起こす～」ですかね。中国でもたくさん賞を取った作品ですし、面白いと思います。機会があれば是非ご覧になって下さい。



小番英之

あとかき

この春から我が東予葬祭に新人社員が一人入社しました。新しい事に果敢にチャレンジする初々しい姿を見ていると、ほほえましい気持ちになりつつも、後輩のお手本にならないといけないと周りのスタッフもいつも以上に業務に力をはいつています。新人さんがはいると必ず搬送用の担架に先輩をのせ、搬送の練習をするのですが、重い人を搬送する練習として今回も私の元に依頼がありました(泣)

重さに少し顔をしかめながらも見事に持ち上げた新人さんに拍手をおくりつつも、複雑な気持ちで「重い人搬送免許皆伝」を授けたのでした。

こうして、ひとつひとつ積み重ねながら皆様のお力になれる様全力で取り組んでおりますので、もし姿を見かけた際には、温かい目で見守っていただけると幸いです。



出口秀美

エンディングノート、始めました

5月13日、母の日。皆様はどんな風に過ごされましたか？日頃の感謝を形にするのはなかなか難しいですが、私は毎年母に贈りものを贈っています。まだまだ若く元気な我が家の母ですが、今のうちから終活しておかなければ！ということで少し前からエンディングノートを書き始めました。

「大好きないちじくを棺に入れてもらえるよう書いておかなかちゃ」そんな母に私が「その季節にいちじくは出回っていないかもよ」と助言すると「・・・そうだ！！季節ごとに好きな物を書いておこう」と季節ごとの好きな食べ物を書きはじめ、その姿を父が「まずは食べ物なの？」と笑っていたのでした。

エンディングノートには、その人の家系図や生い立ち・病気になった際の看護や介護・治療の希望・財産・葬儀の希望・大切な人に伝えたいメッセージなどなど記入する項目がいくつもあります。もちろんそれらの項目は、人それぞれに自由に書き進めていって良いのですが、我が家では「棺と一緒に納めてほしい食べ物」という項目を加え大盛り上がりとなりました。

終活というとネガティブに捉えられがちですが、元気な内だからこそ家族で笑いながら準備をすることができるのだなと実感した出来事でした。

ドリーマーでは、オリジナルのエンディングノートを無料で配布しております。書き方が分からない等の疑問にも終活カウンセラーや葬祭ディレクターが在席しておりますのでお気軽に下記までご連絡下さい。



お問い合わせ先フリーコール
0120-44-5880



伊藤沙由貴

お問い合わせ
資料請求

お急ぎの方は
電話にて
対応いたします。

フリーコール
0120-44-5880
365日24時間対応しております。
【通話無料】携帯電話でもつながります。
ドリーマーご自宅出張
無料事前相談実施中 !!

◆ドリーマーではご葬儀前に必ず全体的なお見積もりをお客様に提示しております。
◆ご予算に合わない場合は、予算に合わせて内容の変更が可能です。
◆後で想定外の費用が発生する事はございません。

ドリーマーの
ご葬儀費用